

## 2. シミュレーション

このシミュレーションは、イオン株式会社が能代東IC周辺に進出を計画している大型商業施設に係る影響について、同社から示された資料と、想定される仮定数値などを基に予測したものである。

進出後の店舗構成、専門店業種など不明な点が多く、確定的なものではなく、あくまでも仮定としての推計であることから、参考資料として作成したものである。

### (1) 売上げ

#### ①イオンの売上げの見込み

イオンの売上げの見込みをイオン盛岡SCの例から店舗面積を基準に推計してみると、約170億円となる。

ただし、店舗面積には、飲食・サービスに使用される部分は含まれていないことから、実際のイオン新能代SCの販売額は、170億円を上回ると予測される。

#### ●売上げの予測

・イオン盛岡SCから

予定年商200億円 ÷ 面積41,245㎡ ≒ 485千円

485千円 × 新能代SC店舗面積35,000㎡ ≒ 170億円

※店舗面積は、小売業に使用される部分であり、飲食・サービス部分は含まれていない。

## (2) 雇用

### ①雇用人数

イオンの計画では、約2,000人の雇用となっている。雇用の内訳としては、核店舗のジャスコではイオン本社からの配属が約50人、パートが約450人、専門店では、それぞれに正社員、パートが約1,400人、警備・清掃等が約100人としている。

雇用形態に関しては、核店舗、専門店、警備・清掃等いずれも、多様な形態があり、常時2,000人が働いているのではなく、総数で2,000人の雇用があるということである。

地元雇用については、核店舗、専門店へ本社からの転勤などによる人員約190人を差し引いた1,810人程度と見込まれる。

### ②人件費の予測

2,000人の人件費については、正社員、短時間パート、長時間パート等、賃金体系は多様であると考えられるが、それぞれを試算した合計額は約25億円と予測される。

#### ●イオンにおける雇用人数と人件費

従業員	雇用人員	人件費
本社配属社員	190人	690百万円
パート	1,710人	1,700百万円
警備・清掃	100人	110百万円
合計	2,000人	2,500百万円

### ③既存の商業従事者への影響

平成16年商業統計調査では、小売商業の従事者は3,908人となっている。

イオン進出によって、消費者の移動に伴う既存店の年間販売額が減少するとした場合、販売額の減少による商業従事者への影響が予測される。

イオン盛岡SCの例により販売額への影響を5%~10%と見込んだ場合の商業従事者への影響は、175人~350人と予測される。